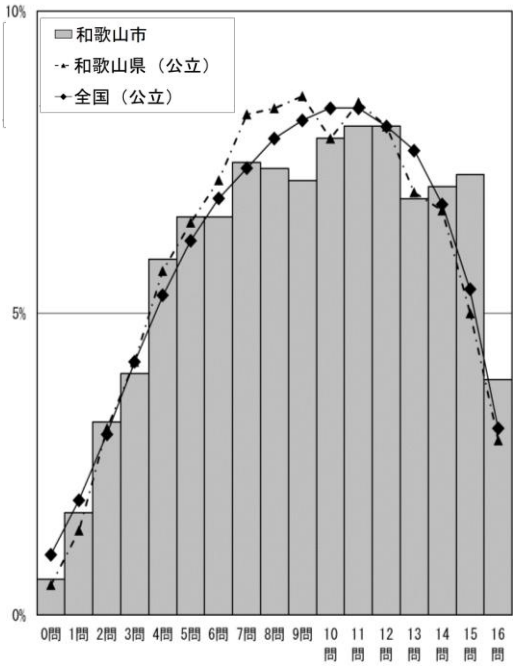
# 教科調査の分析より≪小学校算数≫

| 算数 | 和歌山市 | 和歌山県 | 全国 |
|---|---|---|---|
| 平均正答率 | ５７ | ５６ | ５６ |

算数の平均正答率は、全国平均を１ポイント上回りました。
学習指導要領の内容別では、「B 図形」は全国平均を少し下回りましたが、その他は、全国平均を上回りました。




学習指導要領の内容別平均正答率　　単位：％

| 小学校算数 | 和歌山市 | 和歌山県 | 全国 |
|---|---|---|---|
| A　数と計算 | 62.1 | 60.9 | 61.1 |
| B　図形 | 55.1 | 53.6 | 55.3 |
| C　測定 | 78.2 | 76.8 | 78.1 |
| C　変化と関係 | 41.7 | 39.3 | 41.1 |
| D　データの活用 | 51.5 | 49.1 | 48.6 |

## ☆算数の設問に見られた和歌山市児童の傾向

○…正答率が全国より高く「できている」と考えられるもの
●…正答率が全国より低く「課題がある」と考えられるもの
【　】内は、問題番号と正答率〈　〉内は全国との差

○示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できる。【4(１)　63.9%〈+7.7〉】

○二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。
【4(３)　21.6%〈+3.7〉】

●立方体の体積の計算による求め方について理解している。
【1(１)　69.3%〈−3.4〉】

●単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できる。【2(３)　34.3%〈−1.8〉】